

謹賀

希望が芽吹くまちづくりに向けて

神崎町議会議長 大原秀雄



新年あけましておめでとうございます。町民の皆様方には輝かしい令和5年の新春をお迎えのことと存じます。また、日頃から町政及び議会活動に多大なるご理解とご協力を賜り、議会を代表し厚く御礼申し上げます。

さて、日本では新型コロナウイルス変異株により感染拡大が繰り返され、第8波を迎えています。また、昨年2月に始まったロシア軍によるウクライナ侵攻によるエネルギー危機、食料危機を起因とする物価高騰など、本町においても町民生活や地域経済に多大なる影響を及ぼし、先の見通しが立たない大きな不安を抱えていることと存じます。そんな中で、政府もコロナ対策、物価高騰経済対策予算を組み経済の活性化に取り組んでおります。今後もコロナウイルスと共に存した新しい生活様式「ミサコロナ 自肃から自衛へ」を念頭に感染予防を徹底しながら、町民の付託を受けた議会として努力をしてまいります。

こうした中、他の多くの自治体同様、本町も少子高齢化、人口減少など様々な難題を抱えながら社会資本の整備、教育や福祉の更なる充実をはじめ、広範かつきめ細かな行政サービスが求められております。議会といたしましても、明日への住んで良かった「神崎町」を目指し、より効果的な施策を検討するとともに、町民の多様な意見に耳を傾けながら、議会活動に取り組んでまいります。そして今般のコロナ渦の早期収束を願いながら町民が夢と希望を持ち活躍できるまちづくりを目指すとともに、町民に信頼される議会となるよう議会の活性化に努めてまいります。

結びに、町民の皆様のご多幸とご健勝をお祈りするとともに、町民の皆様が力を合わせ、明るく活力あるまちづくりに参画下さるようお願いし、新年のご挨拶といたします。

